



後藤俊夫監督作品

片岡孝太郎 片岡愛之助 麻生久美子

嘉島典俊 眞島秀和 大西麻恵 二階堂智 赤塚真人 ・ 高橋平 大島空良 兼尾瑞穂 ・ 井川比佐志 串田和美 北村和夫

## いつから逢わぬか、おまえ、憶えていやしゃんすか

(いつから会っていなかったのか、あなたは、おぼえていますか?)

こいびきゃくやまとおうらい

めがわ ちゅうべえ

せりふ

上の言葉は、『恋飛脚大和往来』という芝居の中で、遊女梅川が恋人忠兵衛に問いかけた科白である。

八十年にわたる絆を軸に物語は展開する。

半次と雪夫が演じる『恋飛脚大和往来』の悲恋物語のごとく、昭和という激動の時代に翻弄される二人の運命……。 「大丈夫、舞台の上ではいつも一緒だ」

さて、誰に語って聞かせようか、半次と雪夫の八十年を ――。



#### 物語

昭和10年、長野県伊那路村。村歌舞伎を初めて見た少年・半次は、村に伝わてんりゅうだいしぶぎる舞踊『天竜恋飛沫』を舞う雪夫に心を奪われる。雪夫に誘われ歌舞伎を始めたりで、新口村』(『恋飛脚大和往来』より)を演じ、初舞台で大成功を収める。そしていつしか、半次と雪夫は村の看板役者となっていく。

時は過ぎ、昭和19年。半次と雪夫のもとにも召集令状が届く。終戦を迎え、シベリアの強制収容所に送られた半次たちを待っていたのは過酷な労働の日々と、雪夫との死別であった……。一人帰国した半次は、いなくなってしまった雪夫の空白を埋めるかのように、かつての雪夫の役を演じ続けた。

ある日、遠く離れた村で、伊那谷だけ に伝わる芝居『六千両』を演じる役者が いることを知った半次は……。

### 歌舞伎界と映画界から豪華キャストが出演!

主役・半次を演じるのは、S・スピルバーグ 監督の『太陽の帝国』で映画デビューを 飾った上芳歌舞伎の名門、松嶋屋の片岡 孝太郎。相手役の雪夫には、同じく松嶋 屋で、NHKドラマ『新撰組!! 土方歳三最 期の一日』など歌舞伎以外にも活躍の場 を広げる片岡愛之助。本歌舞伎の二人に よる『新口村』は、映画の物語とも重な り合い、完成された美しさを見せている。

二人を見守る幼なじみ・歌子役を印象的に演じるのは麻生久美子(『夕凪の街 桜の国』)。NHK大河ドラマ『風林火山』の嘉島典俊や、『バベル』の二階堂智、眞島秀和、大西麻恵など実力派俳優の好演も光る。また、コクーン歌舞伎演出家でもある串田和美のほか、赤塚真人、井川比佐志、北村和夫など名優たちが脇を固め、ドラマをより奥深いものにしている。なお、十五代片岡仁左衛門は特別出演のほか、「Beauty」の題字も手掛けている。





## 制作陣の心意気が生んだ本物の「日本映画」

映画の舞台となっているのは、豊かな自然の残る南信州の伊那谷。アルプスに抱かれたこの谷で、秋・冬・春・初夏と、のべ3ヶ月に及ぶロケを敢行。また、シベリアの強制収容所のシーンも、その過酷さをリアルに伝えるべく大規模なオープン・セットを建設。美しい日本の原風景と、戦争の実態に迫った光景がスクリーンに広がる。

監督は人間と自然を描き続けてきた 後藤俊夫(『イタズ』『オーロラの下 で』)。物語に寄り添い、さらなる感 動へと誘う音楽は小六禮次郎(『功名 が辻』)が担当した。また、クライマッ クスで老半次が舞う『天竜恋飛沫』は、 2003年に芸術選奨文部科学大臣新人 賞を受賞した宗家藤間流の藤間勘十郎 の振付によるオリジナル舞踊である。

#### 映画「Beauty」公式ウェブサイト http://beautyweb.jp

協力:伊那食品工業 / アルブス中央信用金庫 / 八十二銀行 / アイバックス / ヤマウラ / コクヨ東京販売 / サッポロビール / 信濃毎日新聞社 / 信越放送 / タカノ 三井住友海上火災 / 綿半ホールディングス ・ 大鹿村 / 伊那市・長谷 / 飯島町 / 下條村 / 上伊那広域連合 / 南信州広域連合 / 長野県 ・ テレビ信州 / アド・コマーシャル

宣伝美術監修:小畑真登 宣伝美術:佐藤浩 宣伝写真:明緒 コイケタカ

# 3月14日(土)公開!

うつくしいもの、日本のこころ、継承。

特別鑑賞券1,500円(税込)絶賛販売中。(当日1,800円の処)

